

積水化成品工業株式会社

東京都新宿区西新宿2-7-1 〒163-0727
新宿第一生命ビルディングTel. 03-3347-9711
ir_pr@sekisui-kasei.com

www.sekisui-kasei.com

2025年9月2日

積水化成品工業株式会社（本社：大阪市北区西天満2-4-4 社長：古林育将）は、国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学（以下名古屋大学）が推進するムーンショット型研究開発事業「運動透視テクノロジー」事業において、高機能ゲル素材「テクノゲル」を提供し、2025年8月2日に大阪・関西万博で開催された伝統芸能長篠陣太鼓のパフォーマンスで動作解析を支援しました。

「テクノゲル」が名古屋大学の「運動透視テクノロジー」事業に貢献

ー大阪・関西万博で長篠陣太鼓パフォーマンスの動作解析を支援ー

1. 内容

本パフォーマンスでは、名古屋大学が開発する「運動透視テクノロジー」により、演奏者の筋肉の動きをリアルタイムで可視化し、450年の歴史を持つ長篠陣太鼓保存会の演奏と融合することで、来場者に“音を動きとして見る”という新たな感動体験を提供しました。

当社の「テクノゲル」は、演奏者の身体に装着されたセンシング機器の安定性と快適性を支える生体用電極の重要部材として採用され、精度の高い動作解析を支援し、革新的な技術と伝統文化の融合による新たな体験価値の創出に貢献しました。

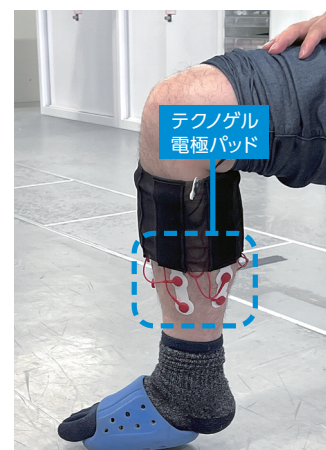


演奏者の筋肉の動きをリアルタイムで可視化

2. 特長

「テクノゲル」は、水や保湿剤などの溶媒や電解質を内部に保持し、優れた導電性を有する高機能ゲル素材です。医療用の心電図電極やヘルスケア用の低周波治療器パッドなど、測定部と皮膚とのインターフェイスとして広く使用されており、長時間センシングや運動時・高湿潤環境下での使用にも適しています。

今回の名古屋大学との取り組みは、医療・健康分野での応用を視野に入れた「テクノゲル」の社会実装に向けた実証の場として、大きな意義を持つものです。



3. 今後の展開

積水化成品は、今後も社会課題の解決に挑み、持続可能な未来社会の構築に向けて、先端素材の開発とその応用を通じた価値創造に取り組んでいきます。

以上